

2025年6月23日

各位

内航タンカー「第 27 霧島丸」命名進水式開催の件

キグナス石油株式会社は、石油製品の安定輸送体制をさらに強化するため、新たな専航船として内航タンカー「第 27 霧島丸」を新造、建造を担当した(株)カナサシ重工(静岡市清水区)にて、6月10日に命名進水式を執り行いました。

第 27 霧島丸は、(株)霧島海運商会が所有し、鶴見サンマリン(株)がオペレーターを務める内航タンカーです。本船は、キグナス高砂油槽所(兵庫県高砂市)を中心に、阪神地区から瀬戸内及び中京東海地域にかけての白油の海上輸送を担う予定です。

本船は、最新の環境基準および安全規制への適合を図って設計・建造されており、「海上汚染及び海上災害の防止に関する法律」への適合に加え、NOx 二次規制にも対応した省エネルギー型主機関(阪神内燃機工業製)を搭載しています。これにより、二酸化炭素排出の抑制や環境負荷低減に貢献する設計となっています。

また、船員居住区においても、快適性や居住性を重視した設計と設備が採用されており、労働環境改善にも配慮しています。

進水式には関係者約 60 名が出席し、厳粛かつ盛大に式典が執り行われました。

【船舶概要】

船名:	第 27 霧島丸 (白油タンカー)
船主:	株式会社霧島海運商会
オペレーター:	鶴見サンマリン株式会社
建造所:	株式会社カナサシ重工
総トン数:	749トン
載貨容積:	2,120 立方メートル
主機関:	阪神内燃機工業株式会社製(NOx 二次規制適合)
航海区域:	沿海区域(非国際)

キグナス石油は、今後も安定した石油供給体制の構築に努め、地域のエネルギーインフラを支えるとともに、安全かつ環境に配慮した輸送を推進してまいります。

以上





